

校訓「獨立自尊」石碑建立 平成24年(2012年)6月28日

創立50周年記念式典•祝賀会

平成24年(2012年)10月5日





















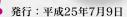




母 創 立 50 周 年 特 別 記 念 業

秋田県立







秋田南高等学校 校長 佐藤健公

昨年、同窓会、PTA、教職員と生徒が一体とな り、県民会館で「秋田南高校創立50周年記念式 典|を盛会のうちに終えることができました。そ の後の祝賀会では700名を超える方々のご出席 をいただきました。同窓生や関係者の皆様が本 校に対して並々ならぬ熱き想いを持っているこ と、そして、この日をどれほど待っていたのかを 考えたとき、50年先の100周年に向けて、「獨立 自尊」の精神を備え、本校の伝統をしつかりと受 け継ぐ生徒を育てていこうと、改めて気持ちを引 き締めたところです。

創立51周年目を迎える今年、新たなスタート を切るにあたって、学校目標を「自分で考えても のごとに取り組む態度を養い、納得できる准路実 績及び部活動実績につなげる。

|として、生徒及び 教職員が一丸となって取り組んでまいります。



教育振興会 会長 鈴木力雄

創立50周年にあたって「在校生と卒業生の半 世紀の紡ぎし想い」を乗せた数々の記念事業は、 恙なく終えることができました。これも同窓会・ 学校·PTA·教育振興会の皆様のご協力の賜と衷 心より感謝申し上げます。

かくて、創立50周年は終わりました。でも南 高校にとって本当の意味での50周年は、南高校 で学んだ生徒達が社会に巣立った時からその 歴史がスタートしていると考えるべきだと思 います。故に一期の皆さんが卒業した昭和40年 (1965年)から50年となる平成27年(2015年) が「本当の50周年」になるのではないでしょう か。多くの同窓生が、後輩の頑張りが自分への励 みとなり、何よりも大切な心の支えになってい るように、私たち卒業生の頑張りが現役生徒の 目標になると思いますので「本当の50周年」を 意義あるものにして欲しいと願うものです。



東京南翔会 会長 保坂武文

東京南翔会が創立50周年の母校への贈り物と して記念事業を検討し、皆さんにご賛同いただい たのは、秋田南高校の強みでもある英語教育を もっと伸ばすお手伝いをしようという思いでし た。グローバル化した時代に向けて、秋田から国 際人を輩出し、いつの日か「国連の長」を秋田南高 校卒業生から出したい!その実現には、英語。英語 を母国語とする人と渡り合える国際人を育成し よう!そのための英語教育機材、ソフトを母校に 寄贈しよう…

この東京南翔会発のアイデアに秋田同窓会菅 原会長、同窓会の皆様にも賛同いただき、秋田& 東京支部でそれぞれ募金活動がスタートしまし た。おかげさまで多くの同窓生の皆様にご理解い ただき、励ましの言葉と共に多くの募金を得るこ とが出来ました。改めて秋田・東京南翔会の南高 校同窓生の皆様に感謝差し上げたいと思います。



合唱部OB·OGによる記念ステージ

イラスト:漫画家 倉田よしみ(9期) 写真提供:株式会社岩田写真 代表取締役 岩田幸久(21期)



秋田南高等学校同窓会 特別記念事業実行委員長 菅原 晟

私達の母校創立五十周年記念事業も滞り無 く、そして厳粛かつ盛大に挙行され感動を覚え たことは、まだ記憶に新しい事であります。これ も偏に同窓生並びに関係各位のご協力の賜物と 厚くお礼申し上げます。

平成24年10月5日の記念式典において 佐藤健公校長に目録贈呈式を挙行することが出 来ました。この募金から学校への寄贈は、 以下の通りです。

①[獨立自尊の石碑|の建立

②吹奏楽部への高額楽器を3点寄贈

③教育環境整備事業として各種設備、器材提供

これからも、母校の飛躍に同窓会は、応援して 参りますので引き続きのご協力とご支援をお願 い致しまして、最終報告と御礼の挨拶にかえさ せていただきます。



吹奏楽部 OB会長 仲谷 席

創立50周年記念式典・祝賀会の翌日、秋田県 民会館に於いて[50周年記念演奏会]が開催さ れました。これまで母校と我が吹奏楽部をご支 援いただいている多くの皆様方へ音楽を通して 「感謝の気持ちを届け、母校の未来への輝きを 発信したい」との思いから企画し、現役生徒及び OBの約120名の大編成となりました。全4部構 成とし、現役部員やOB・OGによる演奏が堂々披 露されました。最後は、南高校歌作曲の小林清人 先生ご自身指揮の下、客席の皆さんと大熱唱で 幕となりました。

この貴重なステージに立つ幸せを感じなが ら、辛抱強く練習指導に当たられた岩谷氏、実行 委員長の本田氏、司会の賀内氏、裏方、委員諸氏、 講演会、父母会の皆様へ心から感謝申し上げま 同窓会から記念事業の一環として、吹奏楽 部に対し楽器寄贈がありました。関係する一員 として深く感謝申し上げ、ご報告いたします。

創立50周年同窓会記念事業収支最終報告

募金期間:平成24年4月13日~平成25年3月31日 募金最終集計日:平成25年6月26日

> 募金目標額 20,000,000円 寄付金総額 21,217,353円

1,217,353円 差 引

収 入 (単位:円)

	項目		予定額	決算額	備考
寄	付	金	14,024,237	15,240,984	
繰	入	金	5,975,763	5,975,763	同窓会教育振興基金より
雑	収	入	0	606	預金利息
	計		20,000,000	21,217,353	

支 出 (単位:円)

項目	予定額	決算額	備考
募 金 印 刷 物	900,000	736,050	
記 念 誌		577,500	500 部
新 聞 広 告		600,000	秋田魁新報(10月5日)
独立自尊 記念石碑	2,500,000	2,415,000	
TV会議システム	3,000,000	0	
教育環境整備費	12,600,000	12,000,000	(概算)
吹奏楽器材	12,000,000	3,150,000	
報告書発行		360,000	(概算)
通信料他雑費	1 000 000	1,135,891	
会 議 費	1,000,000	136,240	
予 備 費		106,672	(概算)
計	20,000,000	21,217,353	

※記念誌は、記念祝賀会にご出席いただいた同窓会員に贈呈いたしました。

※創立50周年同窓会記念事業は終了いたしますが、募金額の今後の増加分は寄付金として教育環境整備等に振り向けられます。







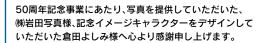




















誌面作成には万全を期しておりますが、万一、誤字・脱字その他不備がございましたら、ご容赦願います。